



### 平和をつくりだす人

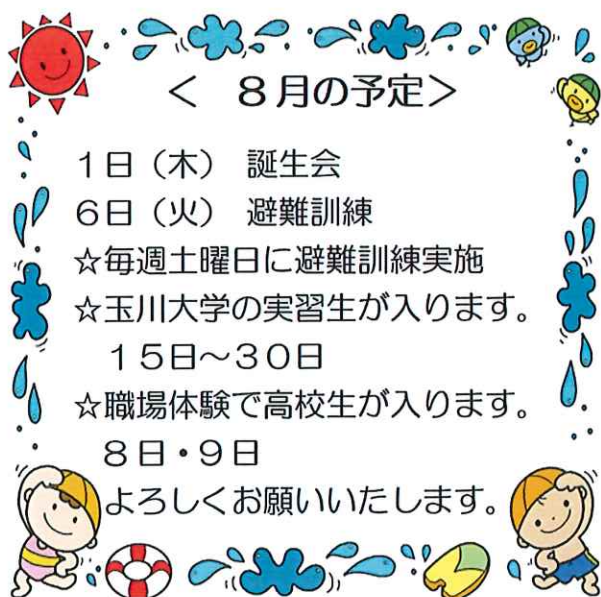
パリオリンピックが開幕しました。現在のオリンピックについてはいろいろな意見があると思いますが、言い尽くせない努力や多くの人々のサポート、これまで競ってきたライバルの存在など様々な背景を持つ選手たちが集い競い合う大舞台。平和への願いを込めたスポーツの祭典です。続くパラリンピックは、誰もが個性や能力に応じて活躍する共生社会の促進を目指した大会です。競技大会なので勝敗はありますが、多くの人が心を合わせ真剣に向き合う姿は、観ている私たちの心に響き考えるきっかけを与えてくれます。しかし、このような願いを込めた大会も、戦争によって中止になった年がありました。

戦争や紛争はなくなり、今もその渦中にある国の人々、またその歴史の残したものに辛い思いをしている人々がたくさんいます。私たちの日常にも困難はありますが、日々の営みからは小さな平和やたくさんの感謝に気付きます。それは一人だけで得るものではなく、他者との関わりの中で実感するものです。マザーテレサは世界平和のためにできることとして「家に帰って家族を愛してあげてください」と言いました。平和は誰かが守るものではなく一人ひとりがつくりだすもの、自分の行動がその一歩であり身近なところからいつでも行えるものだと言われます。大人も子どももそれぞれに出来ることがあります。人権を守りその人らしくいられる関係を築き、今日一日笑顔で過ごしたなら、子どもたちが安心して他者と共に生きようとする世界が広がることでしょう。

園長 佐々木奈津絵

「平和をつくりだす人はさいわいである。彼らは神の子と呼ばれるであろう。」

～マタイによる福音書5章9節～



### < 8月の予定 >

1日(木) 誕生会

6日(火) 避難訓練

☆毎週土曜日に避難訓練実施

☆玉川大学の実習生が入ります。

15日～30日

☆職場体験で高校生が入ります。

8日・9日

よろしくお願ひいたします。

### ☆ファミリーデーについて☆

今年度 10月26日(土)のファミリーデーは  
横川小学校の**体育館**で行います。



### ☆引き渡し訓練について☆

今年度の**引渡し訓練は9月19日(木)**  
16時から行います。

詳細については9月に配布される手紙をご覧ください。

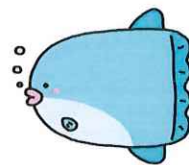
※状況によっては、内容に変更の可能性があります

つぼみ組  
(0歳児)



# 夏だ! 氷あそびだ!! 乾杯だ!!

暑い日が続いていますが、つぼみ組の子どもたちは暑さに負けず、お部屋で氷あそび。最初は「なにかな?」と様子を見ていた子ども、保育者やお友だちが氷を触っているのを見てツンツン「わたしもさわってみよう!」と触ってみたり。ほっぺたにくっつけてみると、みんな涼しさを感じていました。その後、子どもたちはつかり立ちの棚に集いシリコンカップで乾杯。シリコンカップをお口に運びまるでビアガーデンのように暑さなんて吹き飛ばすほどの笑顔を見せてくれる子どもたちです。



もも組  
(1歳児)

## お水大好きっ♡



暑い日にはテラスで水あそび♡が最近のもも組の定番です。小さいボウルやピンに水を汲んで、シャーっとこぼします。もうそれだけで嬉しそうな子どもたち。嬉しいからお友だちにもかけちゃえ〜と、近くの子にシャー! かけられた子も笑顔で、また他の子にシャー!! 遠慮のない水かけっこが楽しそうです。次はジョウロに水を入れたい…上手く入らない…うーん…しばらく色々試すうちに、小さいピンで何度も入れればいいんだ! と気づき、ひたすら水汲みに勤しむ子もいます。中には、一生懸命汲んだ水を大口を開けて飲むとしたところを保育者に止められ、不服そうな表情もありましたが…子どもたちの

笑顔あふれる水あそびをこの夏いっぱい

楽しみますっ★



さくら組  
(1歳児)

## 十二人十二色

机に真っ白な紙を敷き指絵具あそび。Aさんが手のひらでダイナミックに色を付けている姿を横目で見ながらそっと指に付けなぞって描いていたBさん。その2人の姿をじっと見続け椅子に座りながら固まっていたCさん。どうやら絵の具に触れることが嫌だったようですが、しばらくすると手が汚れることが苦手な子用に準備してあったスポンジを自ら持ちはじめ恐る恐るチャレンジ! お友だちが楽しそうにあそぶ姿を見て『やってみようかな、楽しそう』と心境の変化をもたらす集団のパワーが発揮した瞬間でした。友だちっていいな!



たんぼぼ組  
(2歳児)

## 「むしにむちゅう」

Aさんはちゅうりっぷ組で育てている“あおむし”の存在を知り、登園時に見に行くのを楽しみにしていました。ある日「サナギになったよ!」と知らせを受けクラスみんなで見に行きました。その時は動かないサナギを、何となく見ていた子どもたちでしたが、後日羽化した蝶々を空に帰してあげる瞬間を見た時には「あっちいった!」など嬉しそうに見ていました。そのあと、子どもたちが「こうえんにもちょうちいいるよね!」「ダンゴムシもいるよ!」「テントウムシも!」と身近な虫の名前を次々に出していました。そこで、虫が出てくる絵本を用意すると、絵本の周りに集まり「このむしはなに?」「ちょっとこわい」など、虫に対する興味を膨らませる子どもたち。暑さが続き中々、公園へ散歩に出られない日々ですが、次に散歩に出た時の子どもたちの虫に対する反応が楽しみです!

すみれ組  
(2歳児)

## バスごっこ

夕方部屋の片隅で椅子に座り、何やらイメージしている子どもを見て、保育者が「運転手さん?」と声をかけると、益々張り切って手を動かしていました。するとその後ろに友だちが次々と椅子を並べて座りだしました。

今では7~8人がままとのスカートやバッグ、帽子を身に付け“バス”に乗ってお出掛けしています。大抵赤ちゃん人形は、保育者のもと(“保育園”)に預けて“仕事”に行き、また“お迎え”に来ては再びバスに乗り込みます。元気に「ばいば〜い」とみんなで手を振る姿が可愛らしいです。👏

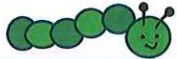
ちゅうりっぷ組  
(3歳児)

ちゅうりっぷぐみのあおむしくん



絵本「はらぺこあおむし」(作:エリックカール 訳:もりひさし 偕成社)の世界をリアルで体験したちゅうりっぷさん。

園庭のみかんの木についていた黄色い小さな卵から、それはそれは小さなあおむしの赤ちゃんが生まれました。毎日保育者が新しい葉を入れ、糞を片付ける様子を見、時には手伝ってくれながら、図鑑と見比べつつ成長を見守ってきた子どもたち。三匹のあおむしはさなぎになり、絵本の通り何日も眠った後、無事大空に飛び立って行きました。あおむしと過ごしたこのひと月の『子どもたちのつばやきや気づき』を紹介します。



・葉っぱの縁に沿って食べ進むあおむしをジーンと見ていたAさん、体と顔を横に傾けて口元を動かしながら「あおむし、こんな風に横向いて葉っぱむしゃむしゃ食べるね。よく落ちないね〜」

・体が大きくなるのに比例して糞も大きくなっていくことに気づいたBさん  
「Bちゃんもね、ごはんいっぱい食べるからおっきいウンチしてどんどん大きくなるんだよ！おなじだね〜」

・三匹のさなぎを見比べて種類の違いに気づいたCさん  
「これ、みどりく(緑色では)ないね。あとのふたつはみどりっぽいね。なんでだろう??」

・さなぎからかえった蝶がパッと羽を広げた様子を見たDさん、友だち数人でワーッと歓声をあげたあと「みんなのために広げて見せてくれたんじゃない?」

ばら組  
(4歳児)

「ゆり組さんから頼まれた!!」

先月、ゆり組さんから「お泊りに行っている間、カナブンの餌とラベンダーの霧吹き、野菜の水あげをお願いします!」と頼まれて虫や花を2日間預かったばら組。ラベンダーは何個もの紙コップに入っており、しかも、1つにつき、霧吹き6回という細かい指示が。。大丈夫なのか?と思いましたが、「頼まれたことやってもいい?」「やりたい人いる?」「いっぱいあるから一人ずつ順番にやろう」「6回ずつだよ」と子ども同士の会話ののち、霧吹きがスタート。「1,2,3,4,5,6」とみんなで数を数え「6だから交代だね」と言いながら任務を果たしていました。また、カナブンは土の中にいることが多く、「いるのかな?」「大丈夫かな?」と心配する様子がありましたが、姿が見えると、「良かった!元気だ!」と一安心。ゆり組が帰ってくると「帰ってきたー!」「頼まれたこと、やっといたよ!」と誇らしげに伝える子どもたち。その反面、「帰って来て良かった」「これで安心だね」と言う子どももいて、頼まれたことをやり遂げた自信とは裏腹に、年長がいない不安もあったのだなと思いました。ですが、ゆり組から「ありがとう」と言われ思わず笑みがこぼれる子どもたち。可愛らしいですね♪保育者が何も言わなくても、子ども同士で「おかえりー」「ただいま」「やっておいたよ」「ありがとう」などと自然に会話が広がっていく、この暖かい素敵な関係性…ずっと見守っていたい…と思う保育者なのでした。

ゆり組  
(5歳児)

『お泊まりの余韻を楽しんでいます♪』

先月、1泊2日で神奈川県このまさわキャンプ場に行ってきました。お泊まり保育では、川あそび・火起こし・ごはん作り・キャンプファイヤーなどを楽しんできました。

中でもキャンプファイヤーで行ったレクリエーションが楽しかったようで、今も継続的に行っています！なので、もしゆり組の子どもたちが「えんばんたいそう〜！」と急に叫びだしても驚かず同じように言い返してあげてくださいね♡「びよびよちゃん」と言っていたら「なんですか〜？」と

返してください。きっとおもしろい動きをしてくれるはずですよ！お泊まりソングと共に余韻を感じながら今月もパワフルに過ごしていきます★



『オタマジャクシ発見〜！』

川あそびの最中、流れのない水たまりをじーっと見つめる子どもたち。何かが動いているのを発見！水の濁りがなくなると動いているものの正体が分かり「オタマジャクシがいる」と大喜び！すぐに数名が集まり「どこ？どこ？」「捕まえられるかな？」とそーっと手のひらに乗せ捕まえることもできました☆足の生えているものもいて観察を楽しむ子どもたちでした。



『モノ作り名人たち〜！』

廃材あそびはばら組から継続しているのですが、最近は油性ペンも使って色塗りをするようになり、ますます想像力豊かな作品が増えてきました。丸形の蓋を使って時計にしたり、チョコやアイスのイラストを切り抜いて、他の箱に入れてお菓子屋さんをしたりと工夫を感じ、思わず「よく出来ているね」と関心してしまいます。ご家庭でもどこが工夫した所か名人たちに聞いてみてくださいね！



おひさま文庫係より

“へいわってなんだろう”

数年前のちゅうりっぷ組でKさんが「かなしいぞう よんで！」と手にしていた絵本は、「かわいそうなぞう」（作.土家由岐雄、絵.武部本一郎、金の星社）でした。

クラスで何度か読んでもらっていた本の題名を、「ぞう視点」で捉えていた彼の一言に大人側からすると年齢的に少し難しいと感じられる内容の本でも彼なりに受け止めて物語の本質を見抜いていたその表現に深く驚いたことを、この絵本を手にとる度に思い出します。

おすすめ絵本コーナーには自由、平和に関する絵本を並べました。大人が読む為に借りられてもかまいません。ぜひ手に取ってみてください。

そして何より好きな本を好きなだけ自由に読めることが平和なんだなあと思うのです。  
(樽本)



- 『かわいそうなぞう』 作.土家由岐雄、 絵.武部本一郎
- 『へいわってすてきだね』 詩.安里有生 絵.長谷川義史
- 『ぼくがラーメンたべるとき』 作.絵.長谷川義史
- 『へいわってどんなこと？』 作.絵.浜田桂子
- 『へいわとせんそう』 文.谷川俊太郎 絵. Noritake
- 『わたしにちだけのときは』 文.デイヴィッド・アレキサンダー・ロバートソン 訳.横山和江 絵.ジュリー・フレット

金の星社  
ブロンズ新社  
教育画劇  
童心社  
ブロンズ新社  
岩波書店

おしよくじ

### ※季節を味わう※

3、4、5歳のクラスではそれぞれ野菜を栽培しています。6月中旬くらいから野菜ができたよ！との報告が続いています。それぞれのクラスで育てたい野菜を相談して栽培してるようです。今年は例年に比べ、どの野菜も大きく育っている印象を受けます。大事に育てた野菜をどんなふうにして食べるか、相談しながら提供しています。とれたては新鮮で大人も感動！ばら組では大きなきゅうりを切り方を変えて味わいました。ちょっと苦手な野菜だけど・・・自分たちで作った物は食べてみようかな、とチャレンジする様子もみられます。

ちゅうりっぷ組では ピーマンとなすを使って・・・ピザトーストをつくりました♪



野菜がたっぷり！

\*\*\*\*\*

<栄養のはなし>

### ☆ビタミンD☆

ビタミンAやB、Cはよく耳にするビタミンですが、ビタミンDとは・・・？

ビタミンDの主な働きはカルシウム代謝の調整で、健康な骨を維持するために欠かせないビタミンです。食事から摂取したカルシウムの吸収を助け、骨の成長を助けます。逆に不足すると骨や歯がもろくなってしまいます・・・近年、乳児のビタミンD不足が問題となっています。大人も不足すると骨粗しょう症などの障害が起こります。

#### ビタミンDを多く含む食材

- ・しらす干し・鮭・うなぎ・いわしなどの魚類🐟
- ・干しシイタケ・乾燥きくらげのきのこ類🍄

また、ビタミンDは日光に当たることで生成されます。過度にならない程度に日光にあたる必要とされています。紫外線の強い時期に長時間日光にあたることは危険ですので、季節や場所、時間帯を考慮して適度な日光浴をしましょう。夏は木陰で15分程度でも十分とされています。その際にもこまめな水分補給をするなど、熱中症にも気を付けましょう！

### おすすめメニュー 🍷 いわしのチーズ焼き

- <材料> こども1人分目安
- ・いわし 1尾
  - ・小麦粉 小さじ1
  - ・塩、カレー粉 少々
  - ・スライスチーズ 1枚
  - ・パセリ 少々

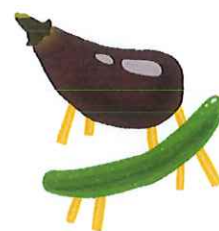
- ① 小麦粉にカレー粉と塩を少々混ぜ、いわしにまぶす。
- ② フライパンに油をひき、両面を焼く。
- ③ 最後にチーズとパセリをのせ、溶けるまでフタをしながら焼く。

魚にはカルシウムも多く含まれているのでおすすめです♪

## 暑さ指数（WBGT）って何？

熱中症警戒アラートが連日出ていますが、これは気温の高さだけではなく、暑さ指数の予測値が33℃以上の時に出されています。暑さ指数は熱中症の予防を目的としてアメリカで考案された指標で、単位は℃ですが気温ではなく、特殊な温度計で測定した値を計算式にあてはめて算出されます。園では指数の算出まで自動で行うWBGT計測器を使用して子どもたちが遊ぶ環境を細かくチェックしています。

暑さ指数が28℃を超えると熱中症の危険性が高まるため外に出ないようにしますが、熱中症の予防には水分補給も欠かせません。水をこまめに摂ることはもちろん、食事からとる水分もミネラル分の補給の観点から重要な予防策といえます。特に朝ごはんは予防効果大でお勧めです。



## ホクナリンテープ（ツロブテロールテープ）について

- ・「予防接種、初めてのお薬を投与したとき」と同様に扱ってください。
- ・テープに名前を記入して貼ってください。
- ・乳児の連絡帳がある方は連絡帳に記入してください。  
例：『背中にホクナリンテープ』、『胸にツロブテロールテープ』
- ・朝の受け入れ時に貼っていることを保育者へお伝えください。



## 朝の連絡について

当日の欠席・遅刻などの連絡は8:30～9:30の間でお願いします。9:30までに連絡がない場合は園からご連絡させていただきます。

日頃より園に対しましてご理解いただき心より感謝申し上げます。お土産やお中元、御礼の品などの受け取りはご遠慮させて頂いております。何卒ご理解の程宜しくお願いいたします。

今月のやまびこの投書は  
ありませんでした。

